

<b>Course number</b>	U-LAS70 10001 SJ50				
<b>Course title (and course title in English)</b>	ILASセミナー : 「憲法上の権利」入門 ILAS Seminar : Introductory Lectures on Constitutional Rights	<b>Instructor's name, job title, and department of affiliation</b>	Hakubi Center for Advanced Research Program-Specific Assistant Professor, Miki Kadota		
<b>Group</b>	Seminars in Liberal Arts and Sciences	<b>Number of credits</b>	2	<b>Number of weekly time blocks</b>	1
<b>Class style</b>	seminar (Face-to-face course)	<b>Year/semesters</b>	2024・First semester	<b>Quota (Freshman)</b>	15 (15)
<b>Target year</b>	Mainly 1st year students	<b>Eligible students</b>	For all majors	<b>Days and periods</b>	Fri.5
<b>Classroom</b>	(Main Campus)			<b>Language of instruction</b>	Japanese
<b>Keyword</b>	憲法 / 基本的人権				
<b>[Overview and purpose of the course]</b>					
<p>本講義では、憲法という学問領域のうち、基本的人権の論じ方について、法学を専門としない学生にも分かりやすいかたちで教授する。基本的人権に関する総論を学んだのち、具体的かつ、しばしば取り上げられ社会的にも問題となりやすい代表的な人権に焦点を当てて学習を進める。その際、基本的知識を教えるのみではなく、ディスカッションを含めた自主的学習を通して、履修者が自身の言葉で知識を再構成し、自身の見解を展開する能力を身に付けることも目的とする。</p>					
<b>[Course objectives]</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「憲法上の権利」、すなわち基本的人権にはどのようなものがあるか全体像を理解する。</li> <li>・基本的人権の保障内容、その制約、正当化、という各段階で問題となる論点を、具体的な人権規定を例として理解できるようになる。</li> </ul>					
<b>[Course schedule and contents]</b>					
<p>基本的に以下の授業計画に沿って講義を進める。ただし、履修者の人数や希望に応じてテーマを変更する可能性がある。</p> <p>第1回 憲法総論 憲法とは何か？  第2回 憲法史・憲法の三原則  第3回 人権総論  第4回 思想・良心の自由  第5回 信教の自由  第6回 表現の自由  第7回 表現の自由  第8回 集会の自由  第9回 幸福追求権  第10回 平等権  第11回 職業の自由  第12回 刑事手続上の権利  第13回 社会権  第14回 参政権  《期末試験》  第15回 フィードバック</p>					
Continue to ILASセミナー : 「憲法上の権利」入門(2)					

ILASセミナー：「憲法上の権利」入門(2)

**[Course requirements]**

None

**[Evaluation methods and policy]**

授業への積極的な参加や発言（30点）、試験（70点）の合計によって評価する。

**[Textbooks]**

曾我部真裕・横山真紀編『スタディ憲法 第2版』（法律文化社）ISBN:978-4-589-04256-9  
上記教科書に加えて、プリントも併せて使用する。

**[Study outside of class (preparation and review)]**

予習として、教科書の該当箇所を授業前に一読しておくことが望ましい（およそ一時間程度）。  
復習に関しては、授業で配布するプリントを用いて行ってほしい（およそ 時間程度）。

**[Other information (office hours, etc.)]**

質問等は、授業の前後に受け付けるほか、メール（kadota.miki.8i@kyoto-u.ac.jp）にて受け付ける。  
入門の授業ということもあり、どのような些細なことでも構わないので、積極的に質問をしてほしい。